

2013-B					
拠出金・基金の名称		赤十字国際委員会拠出金			
種別		イヤーマーク      5年・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】 赤十字国際委員会(ICRC)					
【所管官庁担当局課・室名】 外務省 国際協力局 緊急・人道支援課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 紛争等の犠牲者の救援・保護, 国際人道法の普及, 遵守の促進, 被拘束者の訪問・支援					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千スイスフラン)	レート	ODA率(%)
平成25年度	2,710,754	30,600	2,290	1\$=82円, 1CHF=88円	100
平成24年度	4,214,239	49,200	2,545	1\$=81円, 1CHF=90円	100
平成23年度	3,978,349	42,000	2,828	1\$=89円, 1CHF=85円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
<p>ICRCは、高い独立性、中立性を維持し、アフガニスタン、シリア等の中東諸国並びにアフリカ諸国を中心に、治安状況や政治的な理由で我が国が直接支援することや他の国際機関が活動できない場所においても、紛争当事者の信頼を得て、積極的に活動を行っている。紛争下における脆弱者に対するICRCの支援活動は、我が国が推進する「人間の安全保障」に貢献するものであり、ICRCへの支援は平和で安定した国際社会の実現を目指す「積極的平和主義」にも繋がると評価。</p> <p>2013年、人道状況の悪化が著しいアフガニスタンやシリア等の中東諸国並びにコンゴ民主共和国やソマリア等アフリカ諸国におけるICRCの活動を支援したが、こうした地域ではICRCしか活動していない地域も多く、その活動は緊急かつ不可欠であると評価できる。</p> <p>ICRCは、その独立性、中立性から特定のドナー国からの意見を意志決定に直接反映させることはないが、毎年開催される支援国会合や国際顧問グループの提言を通してドナー国との意思疎通を図っている。</p> <p>ICRCは、現地で活動する赤十字社・赤新月社と協力することにより、より効率的な活動を実施することを目指しており、また人事改革を行い機能強化を図っている。さらに、定期的に主要ドナーに会計報告を開示しており、透明性は非常に高い。</p>					